2026年11月26日

会 社 名　株式会社　吉野家ホールディングス
代表者名　代表取締役社長　成瀬　哲也
（コード番号 9861 東証プライム市場）
問合せ先　グループ企画本部長　茅野　誠
電 話 番 号　03-5651-8771

連結子会社の事業譲渡に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社の連結子会社である株式会社SPEEDIA（以下「SPEEDIA」という）が行っているダチョウ飼育およびダチョウ加工食品の製造・販売業およびこれに付帯する権利義務の一部を株式会社かのやOSTRICH（以下「かのやOSTRICH」）に事業譲渡（以下「本件事業譲渡」という）することについて決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．事業譲渡の理由

当社グループは中期経営計画「変身と成長」の実現に向け、「既存事業の変革（変身）と新たなドライバーの成長」を最重要課題と位置付けています。SPEEDIAは、栄養機能を専門分野とする研究者を招聘して、研究および素材開発・商品開発を推進しました。2017年にオーストリッチ（ダチョウ）の新規機能研究および基盤となる牧場の運営を開始し、ダチョウの飼育・研究から、機能性表示食品の認可を取得したオーストリッチミートやスキンケア商品の開発・販売までを一貫して推進し、事業化の基盤を構築しました。一方で外部環境が大きく変化する中で、当社としては事業ポートフォリオの最適化を図り、成長事業への経営資源の配分を戦略的に進める必要があると判断しました。譲渡先となるかのやOSTRICHは、ダチョウ飼育において高い実績を有しており、品質の高いダチョウ製品を生産する優れたノウハウを備えた企業であることから、同事業の持続的な成長に最も資するとの判断に至り、SPEEDIAの当該事業をかのやOSTRICHに譲渡することを決定しました。

２．本件事業譲渡の概要

（１）事業譲渡の内容

ダチョウ飼育およびダチョウ加工食品の製造・販売業

（２）対象事業の経営成績（2026年２月期）

	譲渡対象事業(a)	連結実績(b)	比　率(a/b)
売　上　高	79百万円	225,667百万円	0.04%

売上総利益	5百万円	139,980百万円	0.00%
営業利益	▲37百万円	8,089百万円	▲0.46%
経常利益	▲40百万円	8,803百万円	▲0.46%

（3）対象事業の資産、負債の項目及び金額（2026年8月31日現在）

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
商品及び仕掛品	45百万円	-	-
有形固定資産	51百万円	-	-
土地	30百万円	-	-
合計	126百万円	合計	-

（4）譲渡価額および決済方法

譲渡価額および決済方法につきましては、相手先の意向および譲渡先との守秘義務契約に基づき非開示とさせていただきます。

3．相手先の概要

（1） 名称		株式会社かのやOSTRICH
（2） 所在地		宮崎県宮崎市清武町今泉甲2840番地
（3） 代表者の役職・氏名		代表取締役　安藤勝利
（4） 事業内容		ダチョウの生体・食肉・加工品・飼料等の販売およびダチョウ事業に関するコンサルティング業務
（5） 資本金		310万円
（6） 設立年月日		2021年2月2日
（7） 純資産		相手先の意向および守秘義務契約に基づき公表を控えます
（8） 総資産		相手先の意向および守秘義務契約に基づき公表を控えます
（9） 大株主及び持株比率		相手先の意向および守秘義務契約に基づき公表を控えます
(10) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません
	人的関係	該当事項はありません
	取引関係	該当事項はありません
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

4．事業譲渡の日程

当社取締役会決議	2026年11月26日
SPEEDIA 臨時株主総会	2026年11月26日
事業譲渡契約締結日	2026年12月 1日（予定）
事業譲渡日	2027年 1月 1日（予定）

５．会計処理の概要

本事業譲渡に伴い、当社の連結決算において譲渡対象事業の資産の帳簿価額と譲渡価額との差額等を事業譲渡損として約 123 百万円の特別損失を計上する見込みです。

６．今後の見通し

本件事業譲渡に伴う当期（2027 年２月期）の連結業績予想に与える影響は軽微です。なお、本件事業譲渡により対象事業における損失が解消されることから、来期（2028 年２月期）以降の当社グループ全体の収益性向上に寄与するものと考えています。

※事業譲渡後に実施する、当社を吸収合併存続会社、SPEEDIA を吸収合併消滅会社とする吸収合併については同日開示の「連結子会社の吸収合併（簡易合併・略式合併）に関するお知らせ」をご参照ください。

以上